

社会福祉法人 風祭の森

# 風祭の森通信

第25号

2022年1月号

社会福祉法人 風祭の森  
理事長 内田 惠之  
〒250-0032  
神奈川県小田原市風祭563  
電話:0465-24-6561  
FAX:0465-21-6506  
E-mailアドレス  
mail@kazamatsurinomori.or.jp  
ホームページアドレス  
<http://kazamatsurinomori.p-kit.com/>



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も地域社会における福祉の充実、向上に寄与するため、安心、安全と信頼のできる良質な福祉サービスの提供など社会福祉施設としての使命と責任を果たしてまいりますので、引き続き皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 新年を迎えて

理事長 内田 惠之

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が確認されてから、3年目を迎えることとなりました。昨年11月から12月にかけて感染者も急減し、少し明るい兆しも見えてきたところ、新たにオミクロン株が出現し、あっという間に全世界に広がり、日本国内でも市中感染の様相を呈してまいりました。

法人では、一昨年2月に新型コロナ感染対策会議を設置し、県内・県西地域の情報の収集、各種予防対策の実施、感染予防に対する物品の確保等に努めてまいりました。

しかしながら、入所利用者への外出の制限、行事等の中止・縮小、利用者と直接接するボランティア（陶芸教室・ピアノ演奏等）受け入れの中止等が長期間にわたるため、利用者への健康管理や日中活動の工夫など医師・看護師・支援スタッフもまた、長期間にわたり神経をとがらせる毎日になっています。

ご家族にとっても、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出や解除、また地域の感染状況の変化のたびに、利用者との面会禁止、窓越し面会、対面での面会と変わることとなり、双方にとってもつらい日々が続いています。

このような状況下では、在宅支援を担当する職員も同様に、神経をすり減らす毎日になっています。

家族会・後援会からは、職員の日々の利用者支援に感謝と激励を込めた温かいご支援をいただきました。

令和4年もまだまだ予断を許さない状況ではありますが、職員への3回目のワクチン接種が昨年12月末から1月にかけて始まりました。今後も検温、手指消毒、マスクの着用、3密回避の徹底を基本に利用者支援に職員一同邁進してまいります。

また、笑顔で利用者、ご家族、ボランティア、地域の皆さん、関係機関の皆さんとお会いできるよう、一刻も早い収束を願っています。



令和4年の新春に当たり職員から「新年の抱負」をいただきましたので紹介させていただきます。(敬称略)

### 坂元 加代子 (診療課 栄養管理)

初めまして、管理栄養士の坂元です。山崎栄養士の代理として約1年間お世話になります。残り半年足らずになりますが、一期一会を大切に、新たな視点で取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



### 小松 隆之 (生活支援課)

私は、入職して8ヶ月になりました。入職した時は不安でいっぱいでしたが、少しずつ仕事に慣れてきました。まだ、できないこともあるので、新年はもっと色々とできるようになり、利用者様に良いサービスが提供できるよう頑張っていきます。

### 佐藤 あゆみ (風祭事業部 デイサービス)

昨年7月に入職し、前職とはまた違う職種なので、自分自身戸惑う事もありますが、今自分に出来る事を一生懸命取り組み努力していきたいと思えます。

### 松村 順治 (風祭事業部 デイサービス)

令和4年は、自分自身もっと仕事をできる人材になって他の職員に教えられるようになる事と優しく笑顔で利用者様と触れ合いたいと思えます。

### 佐藤 栄一 (風祭事業部 デイサービス)

長年、老人福祉に携わってきました。これまでの経験を活かし、利用者様一人ひとりに寄り添うサービスが出来ればと思います。趣味の三味線演奏や写真もどこかで生かしていきたいです。笑顔を忘れぬよう頑張ります。

### 高橋 忠治 (風祭事業部 デイサービス)

今年もよろしくお願いいたします。1月17日で丸1年になります。初心忘れるべからず安全運転の励行に努めます。



### 鹿糠 路子 (風祭事業部 放課後等デイ)

あけましておめでとうございます。きゃんばすの鹿糠と申します。入職し半年程となりました。今年は今までの経験を活かすことに加え、新しい知識を取り入れ、きゃんばすで役立てるよう頑張りたいと思います。

### 齊藤 敦志 (地域支援センター ひまわり)

新年明けましておめでとうございます。昨年12月から「ひまわり」において運転士として勤務させて頂いております齊藤です。よろしくお願いいたします。コロナ禍でもあり感染防止対策の励行及び運転士としての安全運転を心掛けてまいります。



### 神田 久美子 (地域支援センター くまさん教室)

去年は、様々な事を我慢した1年でした。今まで当たり前だったことが、とても大切だったのだと改めて思いました。今年、当たり前出来る事に感謝して過ごせる1年になれたらと思います。

### 加藤 直美 (地域支援センター くまさん教室)

昨年11月より入職させていただきました。不慣れでご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、「くまさん教室楽しいな!!」と思ってもらえるように沢山遊び関わりながら成長を支えて行きたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



### 鎌野 佑美 (地域支援センターくまさん教室)

純粋で自分の心に素直にそして懸命に過ごしている子ども達との日々は私に前進する力を与えてくれます。そんな子供たちの成長を見守れることに感謝し、今年も慌てず焦らずゆったりとした心で寄り添っていきたいと思います。

### 戸川 真理子 (事務課 業務)

明けましておめでとうございます。昨年ランドリーに入職して初めての新年を迎えました。昨年病気の為長らく休ませて頂きご迷惑お掛けしました。今年は健康に気を付けて、仕事に励んでいきたいと思います。今年も昨年同様宜しくお願い致します。



### 坂谷 博 (事務課 業務)

皆様、明けましておめでとうございます。入職させていただき初めてのお正月を迎えさせていただきました。新年を迎え、新たな気持ちで職務に励みたいと考えています。本年も、よろしくお願ひ致します。

### 横山 ルリ子 (事務課 業務)

昨年11月より入職いたしました。まだまだ不慣れな所もありますが、皆様のお役に立てるように、努力して1年を頑張っていきたいと思います。



## 永年勤続表彰おめでとうございます



当法人で10年の永きにわたり職務に精励された功績をたたえ、永年勤続職員表彰を行い、3名の職員が受賞されました。

今後も当法人発展のため、ご尽力くださいますようお願いいたします。

この度受賞されました皆さんから受賞の喜びと今後の抱負についてご寄稿いただきましたのでご紹介させていただきます。

### 小石川 恵津子 (看護課)

私にとって、あっ！という間の10年間でした。入職当時は、病院しか経験がない私にとって病院と施設の理念の違いにとまどい、利用者様を支えられるのか不安でした。しかし、毎日利用者様と接するうちに、言語だけではなく一人一人反応が違うことに気づき、健康を守り毎日の生活を楽しく過ごせるよう自分に何ができるのかと考えられるようになりました。自分は、家族になれないが看護者でありつつ、家族に近い存在でありたいと思っています。



### 松本 美紀 (生活支援課)

この度は、勤続表彰を頂き、ありがとうございます。

この10年間は、あっという間に過ぎていった様に感じます。これも、沢山の利用者様の笑顔と、ご家族からの温かいお言葉、そして諸先輩方の支えがあってこそこの10年間だと心より感謝しています。

10年がたった今でも皆様の支えがあってこそその毎日です。笑顔で明るく、元気に頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



### 望月 薫 (生活支援課)

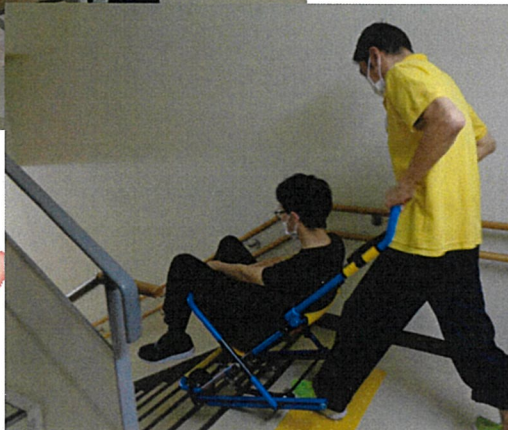
この度は、永年勤続表彰を頂き、誠にありがとうございます。「障害のある方の力になりたい。」と思い太陽の門の皆様と出逢ってから、早いもので十年の月日が経ちました。入職時は重心の方々と関わる事が緊張と不安で無我夢中でした。現在も自らの支援に自問自答し反省の日々ですが、入居者の皆様、御家族、そしてたくさんのスタッフに恵まれ勤務させて頂ける事に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも初心を忘れず、皆様の笑顔をたくさん見れるよう努力を続けたいと思います。





## 地域防災拠点としての避難所機能を拡充

災害発生時は、重症心身障害児施設「太陽の門」が福祉避難所となることから、小田原市地域防災拠点事業費補助金を活用し防災用品の整備を図りました。入所施設やリハビリにおいて、購入した「階段避難車」を使用し避難訓練を実施しています。本施設については、今後も地域防災拠点として避難所機能の強化を図ってまいります。



## 利用者の安否確認訓練を実施(防災)



災害が発生した場合を想定し、施設の状況をご家族にお知らせするとともに、利用者ご家族の安否を確認できるように、本年もNTTの電話回線を利用し利用者の安否訓練を実施いたします。

昨年3月に安否訓練を実施したところ、32名のご家族の方が参加してくださいました。本年も昨年同様に安否訓練を予定しておりますので、多くの皆様にご参加くださるようによろしく願いいたします。

### 編集後記

新しい年が始まりました。今年の干支は『みずのえとら壬寅』  
壬寅は、冬が厳しいほど、春の芽吹きは生命力にあふれ、大きく花開くという年です。引続き厳しい状況ですが、コロナ禍でも慌てることなく冷静に状況を見極め対応し、職員一同、収束を願い、この状況を乗り越えていきたいと思っております。  
本年もよろしく願いいたします。

